第71回
全国造形教育研究大会
秋田大会

71 RZZ 2018 秋田

あんべな あいな 秋田県

第63回 東北造形教育研究大会
第42回 秋田県造形教育研究大会

あきた発　新たな美を拓く

～わたしを問い，発信する造形活動～

最終案内

平成30年7月30日（月）・31日（火）

主　催　全国造形教育連盟　東北造形教育連盟　秋田県造形教育研究会

後　援　文部科学省　全国国公立幼稚園・こども園長会　全国連合小学校長会　全日本中学校長会
全国高等学校長協会　全国公立学校教頭会　全国特別支援学校長会　日本ＰＴＡ全国協議会
青森県教育委員会　岩手県教育委員会　山形県教育委員会　宮城県教育委員会
福島県教育委員会　秋田県教育委員会　秋田市教育委員会
秋田県小学校長会　秋田県中学校長会　秋田県ＰＴＡ連合会
公益財団法人日本教育公務員弘済会秋田支部

会　場　**1日目**　幼保連携型認定こども園山王幼稚園･保育園　秋田市立明徳小学校
秋田大学教育文化学部附属小学校・中学校・特別支援学校
秋田県立美術館　秋田大学教育文化学部
（ レセプション ： 秋田キャッスルホテル ）

2日目　秋田キャッスルホテル

はじめに

この度、全国造形教育研究大会を「美の国　秋田」にて開催することとなりました。

私たちは、本大会を、自分を育んでくれたふるさと秋田をあらためて見つめ直すとともに、秋田の今を広く発信する絶好の機会であると捉えております。

研究を進めていく中では、秋田の造形教育が、豊かな自然や先人の営みによって支えられてきたものであることを確認しながら、全国の造形教育のさらなる発展にもつながる大会にすべく、授業づくりを中心に準備を進めて参りました。提案される授業では「わたしの美を拓き、わたしを問い続け、わたしを発信していく子どもの姿」を観ることができればと願っています。

また、「あきたの形」「あきたの色」を考えながら、造形教育を通して子どもたちに伝えたいものやことを、全国から参加される方々と共に明らかにしていきたいと考えています。

会期‥‥平成30年7月30日(月)～31日(火)

会場‥‥30日

東北造連理事会
全造連全国代議員会議
校種別会議（小学校部会、中学校部会）
…… 秋田大学教育文化学部附属中学校

※ 幼･保、特別支援、高校、大学の各部会は、協議会及び情報交換会等の中に設定

公開授業	秋田市立明徳小学校、秋田大学教育文化学部附属小学校
及び	秋田大学教育文化学部附属中学校
授業分科会	秋田県立美術館
協議会	認定こども園山王幼稚園・保育園
情報交換会	秋田大学教育文化学部附属特別支援学校
会場	秋田大学教育文化学部附属中学校
	秋田大学教育文化学部

31日　実践発表、記念講演、文部科学省講話、全体会　：秋田キャッスルホテル

大会参加費 及び 参加申込み

5,000円（参加費・資料代）　※ 学生3,000円

レセプション参加費　6,000円　7月30日（月）18:30～ 秋田キャッスルホテルにて

●Webからの参加申込みとなります。（6月29日まで）

大会申込みホームページ（ https://akitazoukeiken.wixsite.com/akita-zokei ）より申込みをお願いいたします。入金後の返金はできませんので、ご了承ください。

お申込みに関するお問い合わせ先

〒010－0951　秋田県秋田市山王二丁目1－40　田口ビル1階
東武トップツアーズ　担当　小林　和弥、中島　明英
TEL：018-866-0109　FAX：018-866-0177
営業時間　9:30 ～ 17:30（平日のみ）

開催内容 及び 会場一覧

7月３０日（月）【１日目】

午前：秋田大学教育文化学部附属中学校　　午後：各会場

8:00　9:00　10:00　11:00　12:00　13:00　14:00　15:00　16:00　17:00

8:40　9:00　9:50　10:40　11:20

- 理事会等役員受付
- 東北造連理事会（40）
- 全造連全国代議員会議（40）
- 小学校部会（40）
- 中学校部会（40）

※幼・保部会、特別支援部会、高校部会、大学部会は、午後の協議会及び情報交換会の中で行います。

小学校
①明徳小学校
②秋大附属小学校

12:30　13:00　14:00　15:00　16:00　16:50

受付 | 研究授業Ⅰ（45） | 研究授業Ⅱ（45） | 分科会Ⅰ（50） | 分科会Ⅱ（50）　①３会場　②３会場

中学校
秋大附属中学校

12:30　13:00　14:00　15:00　16:00　16:50

受付 | 研究授業Ⅰ（50） | 研究授業Ⅱ（50） | 分科会Ⅰ（50） | 分科会Ⅱ（50）　・３会場

美術館
県立美術館（小・中鑑賞）

12:30　13:00　14:00　15:00　16:00　16:50

受付 | 研究授業Ⅰ（小）（45） | 研究授業Ⅱ（中）（50） | 分科会Ⅰ（50） | 分科会Ⅱ（50）

幼・保
山王幼稚園・保育園

12:30　13:00　14:00　14:20　16:00

受付 | 公開保育（60） | 休憩 | 協議・情報交換会（100）

特別支援学校
秋大附属特別支援学校

12:30　13:00　13:45　15:00　16:00

受付 | 公開授業（小）（45） | 休憩（他校参観） | 実践発表 情報交換会（60）

高等学校
秋大附属中学校

12:30　13:00　13:50　15:00　16:50

受付 | 実践発表（50） | 休憩（中学校授業参観） | 協議会（110）

大　学
秋田大学教育文化学部

12:30　13:00　16:00

受付 | 協議・情報交換会（含む大学部会）

◆レセプション（情報交換会）　秋田キャッスルホテル　１８：３０～（受付１８：００～）　会費６,０００円

7月３１日（火）【２日目】

秋田キャッスルホテル

8:40　9:00　9:50　10:50　11:10　12:30　13:20　14:30　15:10

- （受付）
- 実践発表Ⅰ＆協議
- 実践発表Ⅱ＆協議
- 休憩・移動
- 研究説明
- 記念講演
- 昼食・休憩
- 文科省講話①初等教育
- 文科省講話②中等教育
- 全体会

◆秋田県立美術館

７月27日～７月31日　◇あきたの造形教育・美術展
（10:00～18:00）

◇秋田県児童生徒美術展における話題作＆推賞作の作品展示
◇あきたの造形　～　各地区の取組展示　～
◇秋田県立近代美術館「出前美術館」～　あきたの色と形　～

入場無料

公開授業 と 分科会

７月30日（月） 研究授業・授業分科会 及び 実践発表・協議・情報交換会

1 会場が異なる授業・分科会への移動・参観・参加は、時間的に無理がありますので、同会場での参加をお勧めします。

2 Ⅰ～Ⅷまでの会場を選択してください。

3 会場Ⅰ、Ⅱ、Ⅲについては、同会場の①（あか枠）の中から１つ、②（あお枠）の中から１つ、あわせて２つの授業・分科会をさらに選択してください。

4 授業分科会は、原則、参観いただいた研究授業の分科会に参加していただきます。（グループ協議形式）

5 会場Ⅳ、Ⅴ、Ⅵ、Ⅶ（きいろ枠）、Ⅷ（大学）は、半日同会場となります。

◆ Ⅰ 小学校会場（秋田市立明徳小学校）

Ⅰ 秋田市立明徳小学校			
	① 研究授業① １３：００～１３：４５ 授業分科会① １５：００～１５：５０		
	選択番号	題材名・授業内容	授業者
	１－Ａ	小３年「ためして遊ぼう ○＋□＝自分だけの新聞紙ワールド」 ・素材の形や色を組み合わせることと、場に働きかけることを通して、イメージを広げて造形的な活動を思い付く	大館市立扇田小学校 小 松 由 佳
	１－Ｂ	小４年「もしもこんな世界に」～トントンつないで～ ・地域の高校生が描いたシーツシアターを背景にイメージを膨らませて、秋田杉の木切れを釘打ちしてつないで動くものをつくる	北秋田市立鷹巣東小学校 豊 田 良 香
	１－Ｃ	小２年「切って，ひねって，つなげると」～紙コップ大変身～ ・真っ白な紙コップを切り開いたり，ひねったり，つなげたりする活動を通して，思い付いたものをつくる	井川町立井川義務教育学校 佐 藤 美奈子
	② 研究授業② １４：００～１４：４５ 授業分科会② １６：００～１６：５０		
	２－Ａ	小３年「お気に入りの 男鹿の色と形」 ・総合的な学習で学んだことを生かしながら絵のイメージをふくらませ表したい思いに合った技法を選んでふるさと「男鹿」を表現する	男鹿市立船川第一小学校 上 田 環
	２－Ｂ	小６年「夢の街・大曲 ドリームプラン」 ・総合的な学習の時間の学びを生かし、自分たちが住む夢の街を片面段ボールを中心材料としてつくる	大仙市立内小友小学校 佐 藤 智 美
	２－Ｃ	小２年「さわってわくわく 見てはっけん！！」 ～ポリポリランドで たのしくあそぼう～ ・カラーポリ袋や活動場所から思い付いた活動を，感覚や気持ちを大切にしながら工夫してつくる	由利本荘市立鶴舞小学校 宮 田 幸 江

◆ Ⅱ 小学校会場（秋田大学教育文化学部附属小学校）

Ⅱ 秋田大学教育文化学部附属小学校			
	① 研究授業① １３：００～１３：４５ 授業分科会① １５：００～１５：５０		
	選択番号	題材名・授業内容	授業者
	１－Ｅ	小５・６年「でこぼこ画面を冒険しよう」～思いを色にのせて～ ・でこぼこ画面から形や動きなどの特徴をとらえ、イメージを膨らませながら、自分の思いを絵の具で表現する	能代市立常盤小学校 小 森 哉 子
	１－Ｆ	小５年「夜空を彩れ！マイ絵どうろう」～故郷を絵どうろうで表そう～ ・ふるさとの伝統的な絵どうろうづくりで使用される染料や墨を使い、その美しさを味わいながら自分なりの絵どうろうを制作する	湯沢市立皆瀬小学校 佐 藤 靖 子
	② 研究授業② １４：００～１４：４５ 授業分科会② １６：００～１６：５０		
	２－Ｅ	小１年「きって つないで どんなかたち？」かみからうまれた わたしのぼうし ・紙を切ったりつないだりしてできた形からイメージを広げ，自分のお気に入りの帽子をつくる	秋大教育文化学部附属小学校 佐々木 恵
	２－Ｆ	小３年「みんなおいでよ！わたしたちの○○しょう店がい」 ・総合的な学習で学んだ地域の商店街と関連付けて，たくさんのお客さんが来てくれるゆめの商店街をつくる	秋大教育文化学部附属小学校 進 藤 亨

◆Ⅲ　中学校会場（秋田大学教育文化学部附属中学校）

Ⅲ 秋田大学教育文化学部附属中学校			
	①　研究授業①　１３：００～１３：５０　授業分科会①　１５：００～１５：５０		
	選択番号	題材名・授業内容	授業者
	１－Ｇ	中２年「大館名産！あめっこのパッケージデザイン」 ・ふるさとの伝統的行事を広くアピールするため、社会の中で美術が役に立っていることを実感しながら、イメージを広げ表現する	大館市立田代中学校 菊　池　わか菜
	１－Ｈ	中３年「音を感じて」～ふるさとの音を、形に、色に～ ・協働的な学びを生かし、紙材での多様な表現から自分たちの感じ取った「ふるさとの音」を表現する	仙北市立神代中学校 新　目　麻衣子
	１－Ｉ	中３年「羽後く！」羽後中発・箸置きを町のお店へ！ ・材料や機能を考えながら、地域の魅力を伝え、飲食店の要望に応えられる箸置きを制作する	羽後町立羽後中学校 佐　藤　裕理子
	②　研究授業②　１４：００～１４：５０　授業分科会②　１６：００～１６：５０		
	２－Ｇ	中１年「私を支えてきたもの」～チョークで描く私の世界～ ・地域や家庭など，人生の中から得た色や形を題材に，チョークを使って自分の世界を表現する	秋田市立城南中学校 土　門　正　佳
	２－Ｈ	中２年「自分の思いを形に」～空間や材料を生かした立体表現へ～ ・自分自身の経験や思い出の場面から自分の内面を見つめ，形や色彩，材料の組合せの効果を生かして自分の思いを表現する	由利本荘市立西目中学校 安　保　朋　子

◆Ⅳ　美術館鑑賞会場（秋田県立美術館）

Ⅳ 秋田県立美術館			
	選択番号	①　研究授業①　１３：００～１３：４５　授業分科会①　１５：００～１５：５０	
		題材名・授業内容	授業者
	Ⅳ	小４年「もしもアーティスト」～こんなタイトルつけたいな～ ・秋田の画家福田豊四郎の作品を想像を広げながら鑑賞し、感じたことを自分の言葉で伝え合う	横手市立十文字第一小学校 藤　井　志津子
	Ⅳ	②　研究授業②　１４：００～１４：５０　授業分科会②　１６：００～１６：５０	
	Ⅳ	中２年「AKITA・その色その形」～見て，感じたことを，伝えよう～ ・秋田県に縁の作家達の作品を鑑賞し，色づかいやモチーフ等から自分なりに惹かれる点や『秋田』を感じる部分を考える	秋田市立御所野学院中学校 中　尾　裕　子

◆Ⅴ　幼稚園・保育園会場（幼保連携型認定こども園 山王幼稚園・保育園）

Ⅴ 幼・保		
	選択番号	公開保育　１３：００～１４：００　協議・情報交換会　１４：２０～１６：００
		公開保育内容
	Ⅴ	◆年少「色・いろいろ・楽しいな」　・絵の具遊びを通して、造形的なことに気付き、楽しむ ◆年中「さんさん祭りだ！竿燈だ！」　・自分の作りたいお祭グッズを試行錯誤しながら作って遊ぶ ◆年長「どんどん広がれ　つきくみランド」　・お互いのイメージを持ち寄って共同活動を楽しむ

◆Ⅵ　特別支援学校会場（秋田大学教育文化学部附属特別支援学校）

Ⅵ 特別支援学校			
	選択番号	公開授業　１３：００～１３：４５　実践発表・情報交換会　１５：００～１６：００	
		題材名・授業内容	授業者
	Ⅵ	小学部３・４年わかば学級「プレイルームはもようでいっぱい！」 ・開放的で創造性が刺激される場であるプレイルームで、巻段ボール紙の紙面いっぱいに好きな色や形で模様を表現する	秋田大学附属特別支援学校 菊　地　雄　平 森　田　紗也子
	実践発表内容	多様な他者との協働を通して自ら学ぶ力の育成 ・土器作りなどの造形活動を通して、積極的に他者や社会と関わろうとする力を育む「栗田の縄文プロジェクト」を紹介する	実践発表者 秋田県立栗田支援学校 北　島　珠　美

◆Ⅶ　高等学校会場（秋田大学教育文化学部附属中学校）

Ⅶ 高等学校			
	選択番号	実践発表　１３：００～１３：５０　協議会　１５：００～１６：５０	
		実践発表内容・協議会	実践発表者
	Ⅶ	実践発表：高１年 デザイン 考察～掃除機ヘンリーが変えたもの～ 協議会テーマ:増加する中高一貫教育校における美術教育の現状と課題 実践発表では、中高一貫教育校における高校の鑑賞題材を、中高の学びで育てたい資質能力や目指す生徒像などの観点から取り上げる。協議会では、中高一貫教育校の抱える諸課題を参加者と共に話し合う。	秋田県立秋田南高等学校 深　井　裕　之

◆Ⅷ　大学会場（秋田大学教育文化学部２号館103教室）情報交換会･大学部会 13:00～16:00

実践発表 と 協議会

７月31日(火)　実践発表・協議会一覧

※　実践発表・協議会は、(むらさき枠) の中から１つ、(みどり枠) の中から１つ、あわせて２つの実践発表・協議会を選択してください。

小学校	①　実践発表　９：００～９：３０　　協議会　９：３０～９：４０		
	選択番号	発表内容・テーマ	実践発表者
	小－A	「みつめ、かかわり合い、つくりだす造形活動」 ・自分の決意を伝える漢字に込めた思いが伝わるように、多様な表現方法を追求させる実践	岩手県 花巻市立笹間第一小学校 上　田　佳　穂
	小－B	「鑑賞で“よさ”や“美しさを感じる力を高める授業実践”」 ・地域の画家の作品を学芸員になりきって紹介する鑑賞の学習を通して表現にも生きる「感じる力」を高める実践	秋田県 大館市立城西小学校 米　田　樹　史
	小－C	「感性を働かせながら自分の思いを豊かに表現することができる図画工作科の指導をめざして」 ・自分の思いを表現させるために、見方や感じ方を振り返る場や材料に触れる時間、適切な言語環境などを工夫した実践	福島県 白河市立小野田小学校 角　田　真　弓
	②　実践発表　９：５０～１０：２０　　協議会　１０：２０～１０：３０		
	小－D	「創造的な技能を育てる」 ・雪の特性や場所の特徴を生かしながら、創造的な技能を育む、高学年の「雪を生かした造形遊び」の実践	青森県 十和田市立ちとせ小学校 葛　西　　励
	小－E	「対話を通して思いをつなげ、感性が響き合う造形活動」 ・互いのよさや工夫を共有することで、感性が共鳴し合い、つくり出す喜びやまなびの深まりを実感できる造形活動の実践	秋田県 湯沢市立湯沢西小学校 古　屋　佳　子
	小－F	「チョキチョキかみからつくったよ」の実践から ・小学１年生の「わくわく」を生み出し、持続させるための工夫を取り入れた授業実践	愛知県 名古屋市立東丘小学校 原　　敏　史

中学校	①　実践発表　９：００～９：３０　　協議会　９：３０～９：４０		
	選択番号	発表内容・テーマ	実践発表者
	中－G	「美術を通した　学び・繋がり・広がり」 ・これまでやってきたことや学んだことを、「学び・繋がり・広がり」の観点により整理し紹介する	山形県 寒河江市立陵南中学校 亀　井　道　敬
	中－H	「地域の産業を身近に感じながら　天神山シューズコレクション」 ・自分の履いてみたい靴をデザインし、表現、プレゼンテーションなどの学習を通して、表現する喜びと地域産業への誇りを育てる実践	愛知県 名古屋市立供米田中学校 清　水　翔　一
	②　実践発表　９：５０～１０：２０　　協議会　１０：２０～１０：３０		
	中－I	「思考の流れを記す美術ノートで協働的な学びを深める」 ・空間演出デザインの共同制作を通して、生徒の思考が深まり、友達との学び合いに生きる美術ノートを提案する	秋田県 美郷町立美郷中学校 菅　原　久　実
	中－J	「美術文化の継承と創造への関心を高める題材開発の工夫」 ・宮城県の伝統的な美術文化をもとに構想した３つの題材の授業実践	宮城県 石巻市立住吉中学校 澤　村　美和子

文部科学省講話・講評　指導者紹介

東良　雅人　先生

文部科学省
初等中等教育局　視学官

岡田　京子　先生

文部科学省 初等中等教育局
教育課程課 教科調査官

大会記念講演・講師

本大会では、秋田の教員が自分の足元を見つめ直し、「豊かさ」とは何なのか、「よりよい生き方」とはどのようなものかを子どもたちと共に考えていきたいと考えています。
そこで、本大会の記念講演は、外から「秋田」を見つめ、地域の人々と触れ合う中で、何気ない「豊かさ」に気付かせてくれた若き三人のクリエーターにお願いすることにしました。

私たち造形に携わるものは、足元に咲く草花に、夕暮れ時の空色に、子ども一人一人の感性に、日々、様々な「美」を見つけては、自らの感性を豊かにしています。もう一度「地域」について、参加者の皆様方と一緒になって考えてみることで、普段気にも留めなかったものやことが、新しく見えてくるかも知れません。

本大会で発信した「あきたびじょん」が、参加される美術関係者の方々ご自身の地域の「◎◎びじょん」につながるためのヒントになればと思っています。

講演題

あきたのくらしからみえる、あしたのびじゅつのはなし。

藤本 智士 Fujimoto Satoshi

1974年兵庫県生まれ。編集者。有限会社りす代表。雑誌「Re:S」編集長を経て、秋田県発行フリーマガジン「のんびり」、webマガジン「なんも大学」の編集長に。自著に「魔法をかける編集」(インプレス)、「風と土の秋田」「ほんとうのニッポンに出会う旅」(リトルモア)、イラストレーターの福田利之氏との共著に「いまからノート」(青幻舎)、編著として「池田修三版画集 センチメンタルの青い旗」(ナナロク社)などがある。編集・原稿執筆した「るろうにほん 熊本へ」(ワニブックス)、「ニッポンの嵐」(KADOKAWA)ほか、手がけた書籍多数。

井野 英隆 Ino Hidetaka

1983年生まれ。愛知県刈谷市出身。2005年よりインターネットビジネスの新規開発に多く携わる。日本各地を旅しながら制作したショートフィルムが話題となり、世界中から膨大なアクセスを獲得する。2011年より内閣官邸の国際広報室の業務を行い、主にダボス会議などでプレゼンテーション映像、ミラノ万博、TICAD（アフリカ開発会議）などの演出を手掛ける。2015年よりカンヌ国際映画祭に作品を出品し、国際的な枠組みの中で日本をテーマにした映画作りに取り組んでいる。代表作「True North Akita」シリーズは地方創生の成功事例としても数多くメディアに取り上げられる。

青谷 明日香 Aoya Asuka

秋田県出身，旅する吟遊詩人。CM,映像作品，テレビ番組主題歌等への楽曲提供や，FUJIROCK FESTIVALをはじめとした大型フェス,お寺,神社,カフェ,公民館など様々な場所で演奏活動をしている。

2006年 弾き語りとして活動をスタート。
2010年3月 1stミニアルバム「さようならくじらぐも」リリース。
2011年8月 1stアルバム「夜はミカタ」リリース。
2012年3月 2ndアルバムにしてピアノ弾き語りアルバム「異端児の城」リリース。
2014年5月 3rdアルバム「冬の神様」リリース。

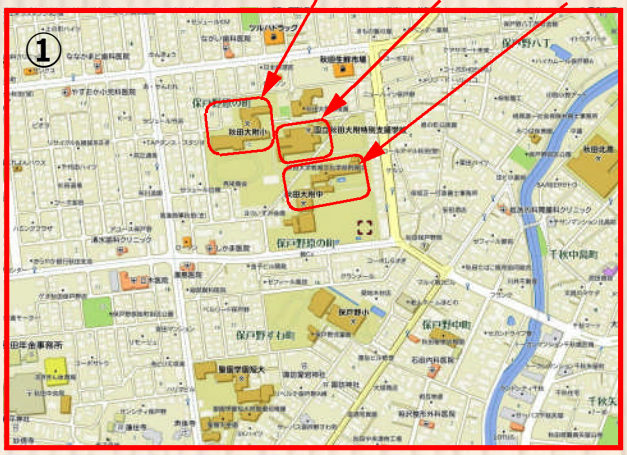
大会に関するお問い合わせ先

【大会事務局】
〒011-0941 秋田県秋田市土崎港北一丁目３－１
秋田市立土崎中学校 鎌田 政美
TEL：018-845-0406 FAX：018-845-1251
E-mail kamada-masami@edu.city.akita.akita.jp

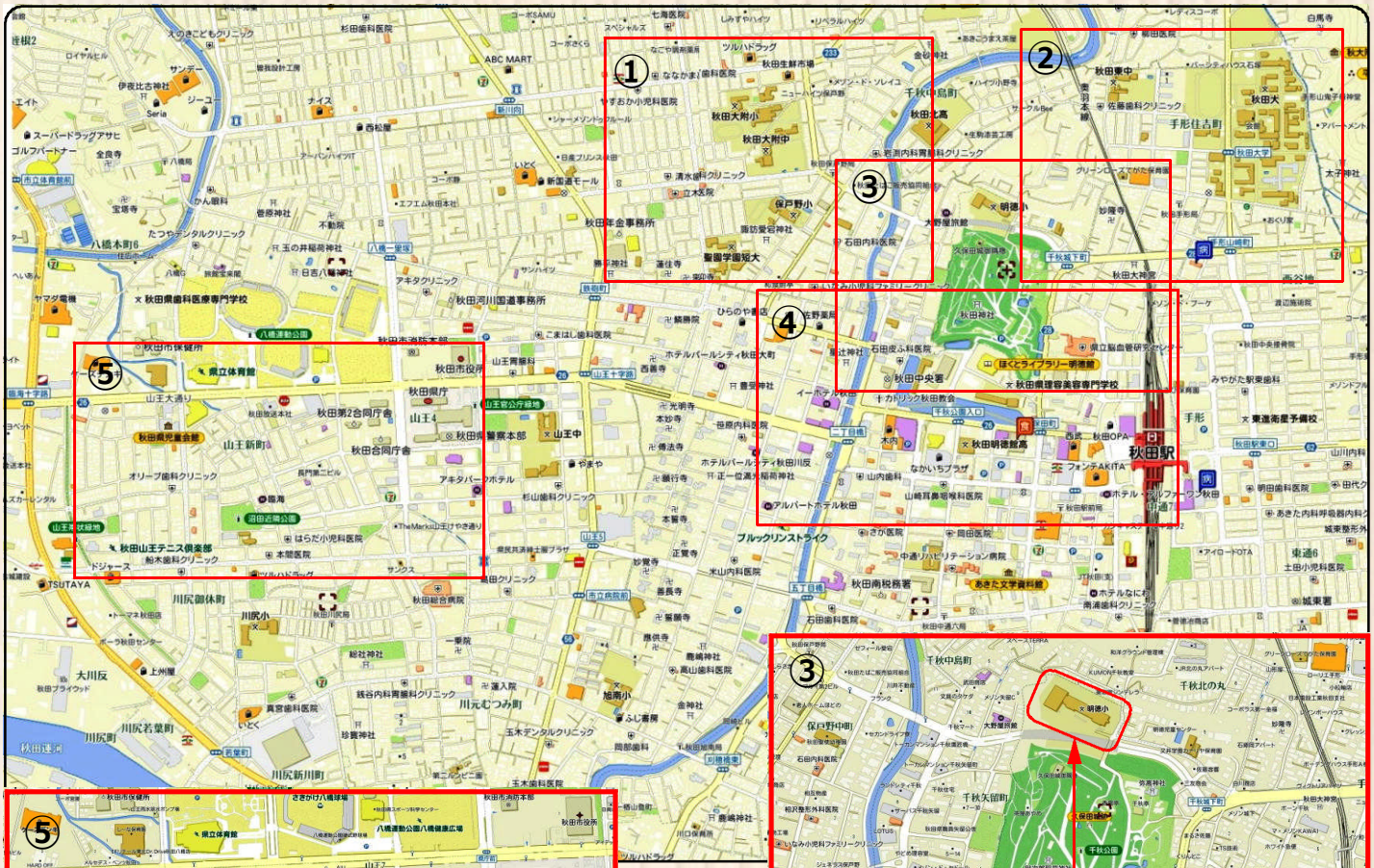
アキゾウ

秋田市内マップ
（主な会場の位置関係）

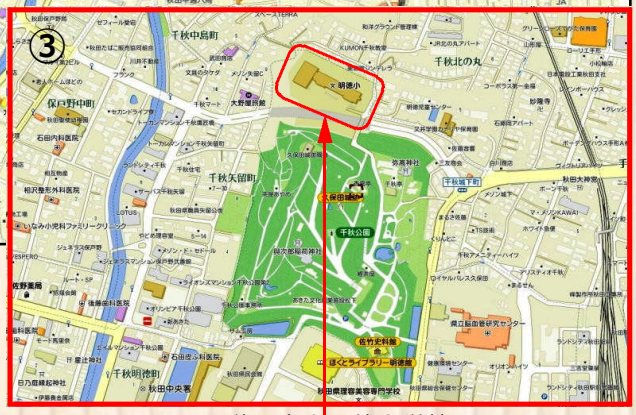
秋田大学教育文化学部付属小学校・特別支援学校・中学校



秋田大学教育文化学部２号館

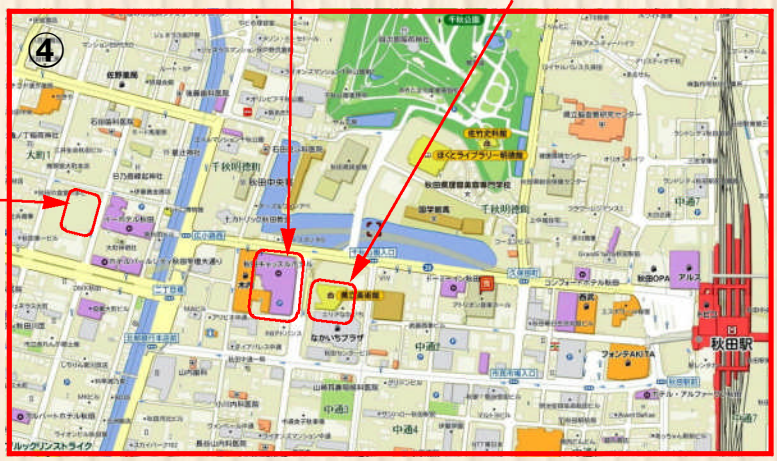


幼保連携型認定こども園 山王幼稚園・保育園



秋田市立明徳小学校

秋田キャッスルホテル・秋田県立美術館



臨時無料駐車場［大町イベント広場］
（旧ニューシティー跡地）

※　自家用車ご利用の方で、秋田市立明徳小学校、秋田県立美術館、秋田キャッスルホテルなどの駐車が限定される会場の場合は、こちらの臨時無料駐車場をご利用くださるか、会場近くの市内有料駐車場をご利用いただくこととなりますので、御承知置き願います。